

平成25年6月12日
東北地方整備局
七ヶ宿ダム管理所

しちかしゆく

七ヶ宿ダムからの川砂採取が開始されます ～建設骨材の安定供給に向けて～

東北地方整備局では、逼迫する生コンクリート用骨材(砂)の確保のため、河川・ダム湖に堆積している川砂を最大限に活用して、事業者に対する川砂の供給支援を行っています。

このたび、その成果として、6月17日より、七ヶ宿ダム上流の貯砂ダム内から、新たに約2.8万m³(仙台地域の生コン供給量の約半月分に相当)の川砂の採取が開始されることになりましたのでお知らせします。

<1. 川砂採取の概要>

① 採取主体：七ヶ宿観光開発株式会社

※七ヶ宿観光開発株式会社は七ヶ宿町の第3セクターであり、社長は梅津輝雄七ヶ宿町長。

② 採取場所：宮城県刈田郡七ヶ宿町字夏梨平地内（七ヶ宿ダム上流貯砂ダム）

③ 採取量：H25年度の採取量 28,000m³（コンクリート約56,000m³分）
1日の採取量 約128m³（コンクリート約256m³分）

④ 採取方法：サンドポンプによる浚渫

<2. 川砂採取開始式、マスコミ向け現地説明会>

川砂採取開始式及びマスコミ向け現地説明会が開催されます。

① 主催：七ヶ宿観光開発株式会社

② 開始式日時：平成25年6月17日 10:30～11:00

③ 場所：別添図

④ 開始式終了後、マスコミ向けの現場説明会を行います。

<3. 貯砂ダムの状況>

・計画堆砂量 600,000m³

・現況堆砂量 460,000m³

・うち骨材(川砂)として使用可能量 約230,000m³

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、仙南記者クラブ>

(問い合わせ先)

国土交通省東北地方整備局七ヶ宿ダム管理所

宮城県刈田郡七ヶ宿町字切通52-40

T E L 0224-37-2122

所長 南文彦、管理係長 高橋伸忠

【報道関係の皆様へ】

別添図

開始式は、七ヶ宿ダム上流5kmの七ヶ宿ダム自然休養公園駐車場で開催します。
なお、受付(資料配付等)をお願いします。

